

図書館だより

5月

2021

たけおしりつたちばなしょうがっこう
武雄市立 橋 小学校



めざせ100冊！

新年度が始まり 1 か月がたちました。新しい学年になって、どんな本を読みましたか？

有名な数学者の方が、「江戸時代の教育は素晴らしい。今こそ寺子屋で行われていた、読み、書き、そろばんが大切だ！」と書いていた本を読みました。つまり、「読むこと（読書）」「書くこと（作文）」「そろばん（計算）」が学習の基本だということだと思えます。世界に出て活躍するためには、まず日本のことを知り、日本のことを書いてある本をたくさん読むことが必要だともかいてありました。

今年度も、「年間100冊」をめざし、がんばりましょう。たくさんの言葉や知識を生かし、生活を豊かにしていきたいですね。

4月図書室貸し出し冊数

学年	4月平均 貸し出し冊数
1	8.0 冊
2	7.0 冊
3	6.7 冊
4	10.7 冊
5	10.6 冊
6	13.7 冊
全校	9.45 冊

お知らせ

今年度は、貸し出しをスムーズにする工夫の1つとして、代本板をなくしています。自分の借りた本の場所を忘れずにしてください。よろしくお願ひします。

図書室での約束

- ・図書バッグで本の持ち帰りをしましょう。（本はみんなのものです。大切に近づきましょう。）
- ・返す日を守りましょう。（次に借りようとしている人が待っています。返す日を守りましょう。）

さすが、6年生。図書室へ向かう6

年生の姿をよくみます。いそがしい



* 今年度もみなさんが、よい本にたくさん出会えるように、図書室を通して読書推進をしていきます。どうぞよろしくお願ひします。